

北見工業大学附属図書館報

2002.7.1

碧空

あおぞら

第129号

The Kitami Institute of Technology Library Bulletin

目次

理系の幸福論	1
平成14年度 図書館ガイダンス	2
新着図書紹介	4
平成13年度 貸出ベスト50	5
平成13年度 図書館統計	6
博士学位論文	8
お知らせ, 閲覧日より	9
会議報告, 人事	10
最新の附属図書館ホームページ	11
図書館開館・休館予定表	12

理系の幸福論

吉田 秀 樹

科学・技術の分野も例にもれず、後から参入したの方がハードルが高くなっている。学生さんが卒研テーマ選びで四苦八苦する最中、社会の期待と、彼等の関心事にずれが生じる場面が多々あるのを実感した。他人事ではない。私も研究テーマ選びでは苦悶した。脳機能に関心があったのだが、脳機能と磁場計測とが最初、そう簡単には結び付かなかった。学部時代に習得できる道具には限りがある。それよりもずっと高い所に、今世紀の研究テーマの入り口が見える。この日に日に高くなっていくばかりの断崖絶壁を、どうやって学生さんと一緒によじ登



ったものだろうか？

「こんな研究がしてみたい！」ある学生さんが声をかけて来た。その声は弾んでいる。やってみたくてウズウズしているのだろう。しかし待てよ、「それは公知なんだよ。どこからが目新しい内容なのか判らないな。」とあっさり言い切ってしまう。がっかりさせるぞ。困ったな。研究には、一年で決着の付きそうなルーチンワークもある。非常に大事な仕事なのだが、こちらには学生さん、ピクリとも応じてくれない。敏感なまでに見抜いているのだ。第一、自分で選び取っていない仕事には、砂を噛む思いがもれなく付いて来ることを、生まれつき知っているのだ。さてどうしたものだろう？

地域共同研究センターからのご紹介で、IPDLを体験する好機を得た。分かりにくさと、つながりにくさは昔のこと。居ながらにして図面付

きで明細書全文が読めるのが嬉しい。今時有り難いことには、母国語で書かれた、最新最先端の技術資料である。どこまでが既知の事項で、どこからが発明者のプラスアルファなのか、必ず説明してあるところがまた嬉しい。たくさん読めば、プラスアルファの勘所も自然と身に付いてくることだろう。好き好んでラボに出て来て働く学生さんは、やっぱり幸せそうに見える。IPDLに、うまく稼働している電子図書館の実物を見た。

道立工業試験場の平野先生に厚くお礼申し上げます。

www.ipdl.jpo.go.jp/homepg.ipdl

(よしだ ひでき
情報システム工学科助教授)

((((((((平成14年度 図書館ガイダンス))))))))

〔学部〕

4月5日（金）、6学科422名の新生と13名の編入生を迎えての学部学生対象の図書館ガイダンスが、午前10時50分より本学講堂において実施された。

図書館長の挨拶終了後、図書館の利用法を分かりやすく説明した手づくりのスライド「図書館を利用するにあたって」を約30分間上映し、ガイダンスを終了した。



◎図書館長挨拶

入学おめでとうございます。今日は図書館についてお話しますが、一つだけ記憶にとどめておいていただきたいことがあります。4年間、若しくは大学院に入れば6年間大学で過ごすことになると思いますが、親指時代といいますが、皆さん携帯でメールを打ったり、ワープロを使ったりして字を書かないというか、発音はイメージがあっても、その当ではめる漢字が出てこないことが多いとか、おそらく皆さん方の国語の力として漢字を書く、文章を書く時にきちんと漢字を書くという能力が落ちていると思います。実際社会に出ると、もちろんワープロで文章を書くということが多いと思いますが、変換したときの単語が合っているかどうかは自分で判断しなければなりません。たとえば、今話をしているように「講演」という言葉を「構演」と書いてしまう学生が、80人中10人位はいま

す。これを克服するために、コンピュータ時代に生きている皆さんに是非やっていただきたいことは、自分で正しい文章を書くということです。

書くことと記憶は密接に関係しています。記憶力の弱い人、強い人があると思います。これも克服する方法があります。チャート式といって自分の苦手なことを文章で覚えるのではなくて図や映像として覚える方法です。自分の苦手なことは書いてみる。書くことで指を通じ記憶神経を刺激します。書いたことの記憶が結果として脳に残って思い出すことができ、記憶力がいいということになります。

文章を正しく書く、いい変換をする、間違った変換をそのままにしないとか、書くことによって覚えるとか・・・正しい文章を書くということを是非記憶にとどめておいていただきたいと思います。これは、4年間、6年間と勉強していく上で欠かすことのできないことですから、是非私の一言として記憶してください。

図書館について、このあと詳しい説明があると思いますが、図書館には17万冊位の本がありますし、インターネットコーナーには、パソコンも用意してありさまざまな情報が得られます。今は自分の知りたい情報が手に入らないということはありません。それにヤフーなどの検索を通じて、全世界の情報が一瞬のうちにほとんどただ同然で手に入るわけですから、知らなかったということはない時代です。私の学生時代は本を買わないと情報が手に入りませんでした。皆さんの時代はインターネットを通じ、買いたい本もネット上で見ることができるようなど便利な時代になっています。大学に入ると先生の言っていることが分からない、また分からないことがそのままになってしまいがちですが、インターネットでキーワードを入れて検索し情報を得るということを通じ、図書館を有効に利用していただきたいと思います。

最後に、入学生のうち半数の人が道外からきていると思います。道内出身の学生もオホーツク管内以外からきている人が圧倒的に多いと思いますが、オホーツク地域あるいは北見工業大学は、3つの国立公園に囲まれた環境条件の良い地域です。アメリカのほとんどの有力な大学は、国から与えられた自然豊かな田舎のきれいなところにあります。都会にある大学のほうがまれです。ですからそういう自然に囲まれた、自然に恵まれた大学で学ぶことは、全国的に見ても非常に環境がいいということです。こういった環境の中で、是非自分は何をやるぞとい

う目標意識を持って頑張ってください。卒業する時に自分の名前、所属、何をやったかがはっきり言えるように、自分をアピールできるようになって欲しい。このことを心にとめて頑張ってくださいと思います。

〔大学院〕

4月5日（金）、A105講義室において外国人留学生を含む119名の大学院博士課程（前期・後期）新入生を対象に図書館ガイダンスを実施した。

図書館長の挨拶ののち、「文献の探索と入手の手引」に沿って、これからの研究活動に必要な下記の事項について説明がなされた。

記

- (1) 文献探索のポイント
- (2) 参考文献リスト（レファレンス）の見方
- (3) 文献の所在を調べる
 - (a) 学内にあるかどうかを調べる
 - (b) 電子ジャーナルを利用する
- (4) 文献複写 / 現物貸借の依頼
- (5) 文献情報データベース





新着図書紹介

『学問と創造』

大高幸一郎・北村雅人編



ノーベル化学賞を受賞した野依良治教授の受賞理由である、分子不斉触媒 BINAP の研究内容と、独創的研究の背景となった研究哲学に迫る。化学を愛し、研究に120%の力を注いだ独創的化学者・野依教授の全魅力。
(430.4/O77)

『サッカーが超えた民族の壁』

森田太郎

第1回秋野豊賞受賞



子どもを対象に三民族混成サッカーチームを作り試合をするサッカーを通じてボスニアの民族融和を目指す NGO「ザイゴ・オットホル・プロジェクト」の活動と、紛争の傷跡から立ち直ろうとする人びとの今を伝える。
(316.839/Mo66)

『ごろごろ』 伊集院静

吉川英治文学賞受賞



ベトナム特需に沸く横浜港に流れついた四人の男。ガンサグ、トミヤ、サツ。彼らの遊びはきまって一人が抜ける三人麻雀だった。男たちの流浪を描く長編小説。『小説現代』掲載の連作「三人麻雀」に想を得て大幅に加筆。
(913.6/I29)

『パイロットフィッシュ』

大崎善生

吉川英治文学新人賞受賞



人は、一度巡り会った人とは二度と別れることは出来ない。印象的な言葉を残しながら主人公の元を去っていった人々の姿、人間模様を良質なセンチメンタリズムを内包した繊細な文章で綴った長篇恋愛小説。
(913.6/O73)

『半所有者』 河野多恵子

川端康成文学賞受賞



声なき声を聞かせてくれなかったのも、声が思い出せないのも、すべては妻の企みだったのだろうか？この行為を共有するための…。妻の遺体は誰のものか。究極の「愛の行為」を描く、戦慄の短篇小説。
(913.6/ Ko76)

『これからの「勝ち組」「負け組』

落合信彦



「出る杭」だけがチャンスをもにできる。夢を夢で終わらせるな自分の「大化け」に賭ける！「さらば大樹」を志す人たちに、落合信彦が自らの体験などをもとに綴った成功へのサジェスション。
(304/O15)

平成13年度 貸出ベスト50



順位	回数	タイトル	著者	出版社	発行年	複本	分類	指定図書
1	89	微積分演習：全問精解	北山毅[ほか]著	聖文社	1976	21	413.3 Ki74	
2	83	光導波路解析	小柴正則著	朝倉書店	1990	19	548.58 Ko84	電子:林・平山
3	57	有機化学（上）	John McMurry著	東京化学同人	2001	3	437 Mc50	
4	54	倫理学入門	宇都宮芳明著	放送大学教育振興会	1997	11	150 U96	共通:谷口
5	50	電気回路論	電気学会通信教育会著	電気学会	1970	8	541.1 D58	
6	48	電子回路	丹野頼元著	森北出版	1988	5	549.3 Ta88	
7	47	演習微積分	寺田文行[ほか]著	サイエンス社	1979	19	413.3 Te43	情報:今井
8	47	図学問題演習	幸田彰 森田鈞共著	オーム社	1963	21	414.9 Ko16	機械:三木
9	43	電子回路	桜庭一郎[ほか]著	森北出版	1986	5	549.3 Sa46	
10	42	凍土の物理学	木下誠一編著	森北出版	1982	7	511.3 Ki46	
11	42	有機化学（中）	John McMurry著	東京化学同人	2001	3	437 Mc50	
12	38	これでわかったトランジスタ・IC回路の見方・考え方	高野政道著	啓学出版	1986	4	549.82 Ta47	
13	38	切削加工（上）	臼井英治著	共立出版	1971	12	532.5 U95	
14	37	初めて学ぶ電気回路計算法の完全研究	永田博義著	オーム社	1996	5	541.1 N23	
15	36	有機化学（下）	John McMurry著	東京化学同人	2001	3	437 Mc50	
16	35	電子回路学	小郷寛,佐藤達男執筆	電気学会	1986	5	549.3 D58	
17	35	雪氷の構造と物性	前野紀一,黒田登志男	古今書院	1986	13	452.96 Ki59	土木:物理
18	35	浄水の技術：安全な飲み水をつくるために	丹保恵仁,小笠原鉦一	技報堂出版	1985	19	519.16 Ta85	土木:海老江
19	33	プラスチック	菅井秀郎著	オーム社	2000	10	427.54 Su23	
20	32	水理学演習	有田正光,中井正則共著	東京電機大学出版局	1999	3	517.1 A77	
21	32	土の凍結：その理論と実際	土質工学会編	土質工学会	1994	5	511.208 D88	
22	31	絵とき電子回路	福田翔 ほか 著	オーム社	1992	3	549.3 F74	
23	30	増幅回路の考え方	砂沢学著	オーム社	1992	5	549.82 To66	
24	29	電気音響工学概論	川村雅恭著	昭晃堂	1982	4	547.4 Ka95	
25	29	溶液反応の化学	大滝仁志 ほか 著	学会出版センター	1977	10	431.3 O83	化学:伊藤
26	29	回路理論 演習	秋月影雄 ほか 著	培風館	1995	10	541.1 A38	
27	28	物理化学（下）	P.W Atkins著	東京化学同人	1993	14	431 A94	化学:多田・三浦
28	27	物理化学（下）	W.J Moore著	東京化学同人	1974	7	431 Mo39	
29	26	五体不満足	乙武洋匡著	講談社	1998	16	369.27 O86	共通:藤田
30	26	物理化学（上）	P.W Atkins著	東京化学同人	1993	14	431 A94	化学:多田・三浦
31	24	基礎日本語学習辞典	国際交流基金著	凡人社	1986	12	816.07 Ko51	
32	24	ICチップ-交換工学	柴田岩夫[ほか]著	森北出版	1990	5	542.1 Sh18	
33	24	図解による半導体デバイス基礎	玉井輝雄著	コロナ社	1995	5	549.8 Ta77	
34	23	7-11解析	大石進一著	岩波書店	1989	3	413.51 O33	情報数理
35	22	水理学演習（上）	橋本一郎,荒木正夫共著	森北出版	1961	18	517.1 Su51	土木:佐渡
36	22	例題による微積分	土屋進著	共立出版	1995	4	413.3 Ts32	
37	21	半導体工学：半導体物性の基礎	高橋清著	森北出版	1975	5	549.8 Ta33	
38	21	電気回路論演習	松元崇著	学献社	1969	10	541.1 Ma81	
39	21	過渡現象論演習	加藤一郎著	学献社	1962	11	541.17 Ka86	
40	21	回路理論 演習	秋月影雄 ほか 著	培風館	1995	3	541.1 A38	
41	20	電力システム工学の基礎	永田武著	コロナ社	2000	5	543.1 N23	
42	20	初めて学ぶ電子回路計算法の完全研究	岩本洋著	オーム社	1996	2	549.3 I94	
43	19	環境科学のイシュー	『化学』編集部	化学同人	1999	5	519.7 Ka16	
44	19	TOEIC公式ガイド&問題集 日本語版	The Chauncey Group International著	国際ビジネスコミュニケーション協会TOEIC運営委員会	2000	13	830.7 Th42	
45	19	飛ぶ：そのしくみと流体力学	飯田誠一著	オーム社	1994	4	538.1 I26	
46	18	材料力学演習（1）	金沢武[ほか]著	培風館	1974	6	501.32 Z91	機械:小林
47	18	例題で学ぶ材料力学	西村尚編著	丸善	1987	4	501.32 N84	機械:小林
48	18	トランジスタ回路を学ぶ人のために	曾和将容著	オーム社	1991	2	549.82 To66	
49	18	X11による画像処理基礎プログラミング	柴山守著	技術評論社	1994	4	549.92 Sh19	
50	17	微積分学演習	栗田稔著	学術図書	1978	13	413.3 Ku67	

年間図書・雑誌受入数

		購入	寄贈	計
図書	和書	2,054冊	134冊	2,188冊
	洋書	792	7	799
	計	2,846	141	2,987
雑誌	和雑誌	269種	675種	944種
	洋雑誌	277	58	335
	計	546	733	1,279

相互協力件数

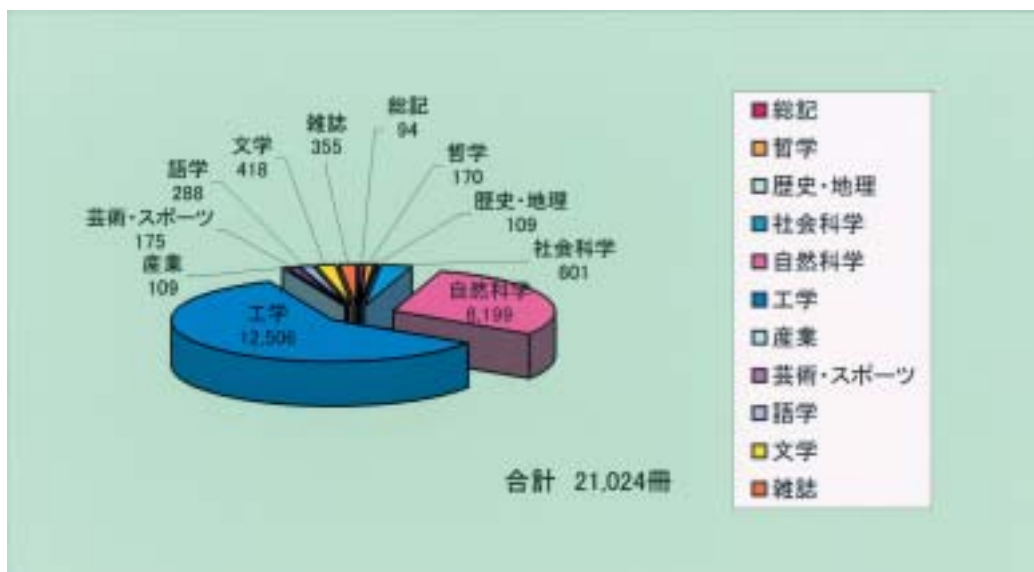
相互貸借	受付(貸出)	依頼(借受)
	60冊	78冊
文献複写	受付件数	依頼件数
	915件	945件

分類別蔵書冊数

(冊)

分類	000	100	200	300	400	500	600	700	800	900	計
	総記	哲学	歴史・地理	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術・スポーツ	語学	文学	
和書	5,581	4,590	5,255	15,376	32,089	53,973	3,048	4,494	3,601	9,142	137,149
	4.1%	3.3%	3.8%	11.2%	23.4%	39.4%	2.2%	3.3%	2.6%	6.7%	100%
洋書	1,163	1,474	534	1,144	14,144	15,006	166	146	1,909	2,092	37,778
	3.1%	3.9%	1.4%	3.0%	37.5%	39.7%	0.4%	0.4%	5.1%	5.5%	100%
計	6,744	6,604	5,789	16,520	46,233	68,979	3,214	4,640	5,510	11,234	174,927
	3.8%	3.5%	3.3%	9.5%	26.4%	39.4%	1.8%	2.7%	3.2%	6.4%	100%

分類別図書貸出冊数



博士学位論文



岡田 信一郎

・クライアント・サーバー型学習支援システムにおける効果的知識利用法の研究
2002.3

375/O38

趙 国梁

・送電ネットワークを考慮した火力発電機起動停止計画法に関する研究
2002.3

543.4/C52

陳 兵

・ピリジルアゾ化合物を用いる吸光検出
高速液体クロマトグラフィーによる微量金属の高感度定量法に関する研究
2002.3

563/C38

藤塚 正和

・核融合炉第一壁材料の耐熱衝撃に関する研究
2002.3

429.55/F67

大橋 正臣 (システム工学専攻)

・船体動揺と長周期自由波の解析に関する研究
2002.3

518/O28

奥村 慎也 (システム工学専攻)

・海水域における粘性力が波動場に及ぼす効果に関する研究
2002.3

518/O55

畠山 収司 (システム工学専攻)

・小型スパークイグニッション機関の低圧筒内噴射方式による高効率化
2002.3

533.4/H41

オム ロムニー (システム工学専攻)

・Design and Performance Evaluation of Grid Connected PV-ECS System with Load Leveling Function
2002.3

543/O61

唐 世华 (システム工学専攻)

・Theoretical and Experimental Study on Ultrasonic Nondestructive Evaluation Method Under Combined Stress States
2002.3

501.24/Ta86

宇野 裕教 (システム工学専攻)

・寒冷地における多数アンカー式補強土壁の凍上対策に関する研究
2002.3

513.7/U77

内島 典子 (物質工学専攻)

・貴金属担持MoO₃の水素還元による高表面積酸化モリブデンの生成とアルカン骨格異性化に対する触媒特性
2002.3

431.35/U16

チョウト リイ エルシット アラム (物質工学専攻)

・Convenient and New Synthesis of Bicyclo [n.1.0] alkylidene Derivatives and Their Electrochemical Reductions
2002.3

436/C57

買買提 地里夏提 (物質工学専攻)

・C15ラーベス相RFe₂の水素誘起アモルファス化
2002.3

436/Ma31

上記資料は、本館2階の特別資料室(本学教官学位論文コーナー)に配架してあります。

お知らせ

☀️電子ジャーナル約1,700タイトルが利用可能になりました

今年4月より、利用できる電子ジャーナルが大幅に増えました。これは、複数の国立大学がメンバーとなっているコンソーシアムへ加入したことによるもので、本学で冊子体を購入している雑誌はもちろんのこと、本学で購入していない雑誌でも、非常に多くのタイトルが利用できるようになっていました。図書館ホームページから「電子ジャーナル」をクリックし、ぜひご利用下さい。

[新しく増えた主な電子ジャーナル]

- | | |
|-------------------------------|----------|
| ・ Science Direct (Elsevier社) | 約880タイトル |
| ・ Springer LINK (Springer社) | 約400タイトル |
| ・ Wiley Interscience (Wiley社) | 約400タイトル |
| ・ Nature | |
| ・ Science | |



☀️返却ポストの設置について

図書館の閉館後や開館前あるいは休館日に、貸出図書の返却ができるよう「図書返却ポスト」を、正面玄関風除室及び渡り廊下中央出入口ドアの前（ピロティ側）に設置しましたのでご利用ください。

☀️閲覧机・椅子の更新

現在の閲覧机・椅子は、昭和46年の附属図書館新館の完成時に整備したもので、長期間使用により傷みがひどくなってきたため、今回、閲覧机（6人掛用）6台と椅子36席分を更新しました。少しですが明るく快適な環境となりましたので大いに勉強してください。



閲覧だより

夏季休業期間中は開館時間が下記の通りとなります。

夏季休業期間

平成14年8月12日（月）～
平成14年9月30日（月）

開館時間

月～金曜日 9：00～17：00
（土・日曜日は休館）

臨時休館について

8月27日（火）から9月2日（月）
までの期間、蔵書点検のため休館します。

他大学の図書館利用について

学生の皆さん、まもなく夏季休業に入りますが帰省先の大学図書館を利用する予定はありませんか？

他大学の図書館を利用するためには予め「利用許可願」が必要ですので、利用希望の方はサービスカウンター係員に申し込みください。

なお、院生及び教職員が他の国立大学図書館を利用する場合は、院生は学生証、教職員は身分証明書を提示してください。



平成14年4月から6月までの期間に次の会議が開かれました。

〔学 外〕

第34回国立大学図書館協議会北海道地区協議会
4月25日（木）
於 帯広畜産大学

協議事項

- 1 法人化に関わる諸問題について
- 2 自己点検評価の実施について
- 3 学内における電子ジャーナル整備のための方策について
- 4 第49回国立大学図書館協議会総会について
 - (1) 文部科学大臣等に対しての特に要望すべき事項について
 - (2) 総会の分科会で検討するための協議題について
 - (3) 平成14年度地区選出の理事候補館及び所属部会について
 - (4) 平成14年度地区連絡館について
 - (5) 平成13年度地区協議会活動状況報告について
 - (6) その他
- 5 次期当番校について
- 6 その他

報告事項

- 1 電子ジャーナルタスクフォースについて
- 2 国際ILL/DDの進展について
- 3 平成14年度国立情報学研究所・北海道大学附属図書館共催地域講習会の開催について
- 4 北海道大学附属図書館講演会について

平成14年度国立大学附属図書館事務部課長会議

5月21日（火）
於 学術総合センター

議 題

- 1 大学図書館の当面する諸問題について

第49回国立大学図書館協議会総会
6月26日（水）・27日（木）
於 鳥取県立県民文化会館

〔学 内〕

平成14年度第1回附属図書館委員会
5月16日（木）

議 題

- 1 研究報告第34巻第1号の編集について
 - (1) 投稿論文の概要説明について
 - (2) 投稿論文の掲載の可否について
 - (3) 論文の掲載順序について
 - (4) 研究業績について
- 2 研究報告に関するアンケート調査結果について
- 3 その他

報告事項

- 1 平成13年度研究報告出版費の決算について
- 2 その他



下記のとおり人事異動がありました。

〔平成14年4月1日付け〕

附属図書館長 大島 俊之
(任 期 H14.4.1~H16.3.31)

- 〃 総務係長 渡部 和幸
(会計課総務係長より)
- 〃 学術情報係主任 高橋 定志
(附属図書館総務係主任より)
- 〃 総務係 科部 千春
(総務課総務係より)
- 〃 運用係 藤本 みちえ
(新規採用)

施設課企画係長 前田 政博
(附属図書館総務係長より)

会計課出納係主任 本庄 哲朗
(附属図書館学術情報係主任より)

総務課総務係 中山 麻美
(附属図書館運用係より)

最新の附属図書館ホームページ

最新のホームページを紹介します。

電子ジャーナルの利用をはじめ「電子版 研究報告」やCD-ROMサーバ,Mailによる購入希望図書
の受付,リニューアルした学外者用の利用案内やオホーツク圏関係資料のコレクション等々,内容
も充実していますのでご活用ください。

北見工業大学附属図書館
Kitami Institute of Technology Library

ENGLISH

ようこそ北見工業大学附属図書館へ Welcome to Kitami Institute of Technology Library

お知らせ

- Wiley社の電子ジャーナル(約400タイトル)が利用できるようになりました (2002.5.21)
- Science が電子ジャーナルで利用できるようになりました (2002.5.13)
- CD-ROMサーバで、現行法規の正式サービスを開始しました (2002.5.13)

利用案内	刊行物
<ul style="list-style-type: none"> 図書館利用案内 スライドショー 学外者の方へ 図書館カレンダー 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館報「碧空」 概要 研究報告 『電子版 研究報告』32巻2号 PDF (約3MB)(試験運用・学内限定)

各種サービス	特殊コレクション
<ul style="list-style-type: none"> 購入希望図書(学内限定) 蔵書目録:OPAC 電子ジャーナル(学内限定) 文献探索リンク集 CD-ROMサーバ(学内限定) データベーストライアル(学内限定) [ナレッジ・ワーカー] 	<ul style="list-style-type: none"> オホーツク圏関係資料コレクション

リンク	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> 北見工業大学ホームページ 図書館連絡情報サービス オホーツク圏のホームページ 	<ul style="list-style-type: none"> お問い合わせ先 スタッフ

図書館開館・休館予定表

(平成14年7月から平成14年12月まで)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	月	木	日 休館	火	金	日
2	火	金	月	水	土	月
3	水	土	火	木	日	火
4	木	日	水	金	月	水
5	金	月	木	土	火	木
6	土	火	金	日	水	金
7	日	水	土 休館	月	木	土
8	月	木	日 休館	火	金	日
9	火	金	月	水	土	月
10	水	土	火	木	日	火
11	木	日	水	金	月	水
12	金	月	木	土	火	木
13	土	火	金	日	水	金
14	日	水	土 休館	月 体育の日	木	土
15	月	木	日 敬老の日	火	金	日
16	火	金	月 振替休日	水	土	月
17	水	土 休館	火	木	日	火
18	木	日 休館	水	金	月	水
19	金	月	木	土	火	木
20	土 海の日	火	金	日	水	金
21	日	水	土 休館	月	木	土
22	月	木	日 休館	火	金	日
23	火	金	月 秋分の日	水	土 勤労感謝	月 天皇誕生日
24	水	土 休館	火	木	日	火
25	木	日 休館	水	金	月	水
26	金	月	木	土	火	木
27	土	火	金	日	水	金
28	日	水	土 休館	月	木	土 休館
29	月	木	日 休館	火	金	日 休館
30	火	金	月	水	土	月 休館
31	水	土 休館		木		火 休館

 :開館日(平日) (開館時間 9:00 ~ 20:00)	 :時間外開館停止(土・日は休館) (開館時間 9:00 ~ 17:00)
 :開館日(土曜日) (開館時間 9:00 ~ 16:30)	印 :休館日
 :開館日(日曜日) (開館時間 10:00 ~ 16:30)	
学生夏季休業期間 :平成14年8月12日(月)~平成14年9月30日(月)	
学生冬季休業期間 :平成14年12月24日(火)~平成15年1月17日(金)	

北見工業大学附属図書館報「碧空」第129号 平成14年7月1日
 編集発行 北見工業大学附属図書館 北見市公園町165番地(〒090-8507)
 電話(D・I) (0157)26-9177 ~ 9180
 FAX (0157)24-7709
 E-MAIL tosyO4@desk.kitami-it.ac.jp
 URL http://www.lib.kitami-it.ac.jp/